

## 平成 29 年 3 月定例教育委員会会議録

平成 29 年 3 月定例教育委員会は、3 月 6 日（月）大府市役所 5 階 委員会室 1 に招集し、次のとおり審議した。

### ○出席した委員

一番席委員 永田 司                      二番席委員 西村 和子                      三番席委員 竹中 万里  
四番席委員 河合 昌和                      五番席委員 浅井 宣亮

### ○議案説明のため出席した事務局職員

教育長、教育部長、指導主事、学校教育課長、生涯学習課長、  
学校教育課庶務施設係長、学校教育課学校教育係長

### ○提案議案

- 議 案 第 21 号 第 2 次大府市教育振興基本計画について  
22 号 平成 29 年度大府市奨学生について  
23 号 教職員の人事異動について  
24 号 中学校における部活動指導について  
25 号 ちびっこアスリートチャレンジ講習会（午前）・競技会（午後）の後援申請について  
26 号 平成 29 年度 第 49 回 愛知県学校視聴覚教育研究大会の後援申請について  
27 号 「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンの後援申請について

### 報 告 事 項

- 1 号 小中学校現況報告について  
2 号 リトミック発表会の後援申請について  
3 号 第 41 回大倉公園つつじまつりの後援申請について  
4 号 ～知多半島ダンスの祭典～ DANCE BRAVEの後援申請について  
5 号 ビジョントレーニング講演会の後援申請について  
6 号 第 51 回 新日鐵住金名古屋吹奏楽団 定期演奏会の後援申請について

開会時間 午後 1 時 30 分

閉会時間 午後 2 時 21 分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>それでは、ただ今から3月の定例教育委員会を始めます。</p> <p>前回の議事録は先程教育長室において承認をいただきました。</p> <p>続いて教育長報告です。2月8日水曜日、第2回幼保児小中連絡会議がありました。連携教育については、数年取り組んできましたし、教育方針としてこれからも大事にしていきたい取り組みですので、また来年度に向けて改善点も、考慮しながら進めていけたらと思います。</p> <p>2月9日木曜日、県で市町村教育委員会教育長研修会がありました。県の平成29年度の方針について説明がありました。なかなか来年度も県財政の方は厳しいようで、そういう財政が厳しい中で、とりわけ特別支援教育それから高等学校教育に重点を置いて進めていくというお話もありました。また引き続き、教員の給与抑制は続行というお話もありました。通級指導学級について、今大府市内の3小学校に教室が開設されておりますけれども、来年度は全県で21学級増というお話もありましたが、つい先日、県から連絡が入りまして、大府市の通級指導教室は1学級増ということで連絡がありましたので、共和西小学校に配置をして、共和地区を中心に、子どもたちの指導を進めていくという予定であります。2月13日月曜日に校長会議がありました。併せて生涯学習研究集会で、生涯学習の来年度以降のビジョンについて示され、また貴重な講演もお聞きすることができました。2月17日金曜日、大府市教育表彰式教育研究発表会が行われました。ローテーションで各学校に発表をいただいておりますが、多忙な中、本当によく現職教育を進めてくださると受けとめました。また、今年度は、論文で優秀な賞をとった教員が多かったことも大きな喜びだと思います。2月21日火曜日に定例記者会見があり、市長部局から29年度の施策の骨格が示されました。これまでで最高の予算を組んで大府市の行政を進めていくということになります。2月22日水曜日、大府市奨学金支給審査委員会が行われました。4中学校の校長先生方にも御出席いただいて慎重審議をいたしました。来年度は既にお話をしたかと思いますが、奨学金は月額9,000円から1万5,000円に引き上げていくという方向にあります。2月24日金曜日、総合教育会議が行われました。市長部局の意向・思いをお聞きしつつ、教育委員会の考え方とすり合わせていくことが、この会議の大事な役割だと思いますので、来年度もまた、実りのある会議にしていけたらと思っています。3月1日水曜日、県立高校の卒業式でした。私は桃陵高校の卒業式に出席しました。県立高校は歴史を重んじる大変厳粛な卒業式を続けておられるんだと受けとめております。3月3日、中学校卒業式で教育委員の皆さん方に出席していただきました。いずれの中学校も無事卒業式を終えたと思います。今週に入って、あと義務教育が14日で終了になります。1年間のまとめにはとっくに入っていますが、新年度につながる3月ということで、いずれの学校も子供たちと最後の仕上げをしているのかなと思います。3月4日土曜日、大府市民美術展開会開場式がありました。教育委員の方にも御出席をいただきましたが、昨年よりも出展数が年々増えているということで、これもまた文化の興隆ということで、望ましいことだと受けとめています。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは議案の審議に入ります。議案第21号「第2次大府市教育振興基本計画について」を審議いたします。ご説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校教育係長	<p>議案第21号「第2次大府市教育振興基本計画について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等お願いします。</p>
学校教育課 学校教育係長	<p>私のほうから先回総合教育会議で御指摘があった修正カ所をご説明させていただきます。まず、6ページの(6)豊かな学びを支える教育環境を充実しますというところで5行目、「その直接の担い手である教職員」となっています。もともと「教員」となっていました。「教職員」に直しました。併せて最後の「これからの教職員」も「教員」から「教職員」に修正しております。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>続きまして、12ページの(2)ICT教育の推進というところで2行目「子どもたちの主体的・対話的で深い学び」ですが、ここは前回まで「アクティブラーニング」という言葉でしたが、学習指導要領の発表に合わせて「主体的・対話的で深い学び」という言葉に変えさせていただきました。それとあわせて、1番下の用語の説明※1も「アクティブラーニング」から「主体的・対話的で深い学び」に修正させていただきました。</p> <p>それから16ページの中段、(2)体力づくりの推進の中の4行目「学習指導要領」とありますが、前回までは「新学習指導要領」としていましたが「新」を取りました。</p> <p>そして22ページ、上から2行目の「教職員組織としての指導力を高め、チーム学校としての教育力」とありますが、もともとは「チーム学校」ではなく「学校」でしたが、「チーム」を追加してあります。また、その下のグレーの枠の中ですが、ここも「アクティブラーニング」が入っていましたので、置きかえて「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善に変えさせていただきました。</p> <p>以上になります。</p>
教育長	いかがでしょうか。浅井委員お願いします。
浅井委員	はい、1点確認ですが、アクティブラーニングから主体的・対話的で深い学びというのは、これは単なる字句が変わっただけで、内容的には一切変わってないと理解すればよろしいでしょうか。
指導主事	はい。これにつきましては文部科学省がずっとアクティブラーニングという言葉を使っていましたが、色んな捉え方をされるということで、今回実際にできた「主体的・対話的で深い学び」という形にしました。内容的には基本的には変わっておりません。
浅井委員	ありがとうございます。
教育長	その他、何かいかがですか。はい、永田委員お願いします。
永田委員	はい。大変わかりやすくまとまっています、それぞれの施策で、中に入ると具体的な事業ということでわかりやすくされているんですけども、第4章の計画の進行管理というところが大事になってくるので、その時の進捗状況を十分把握していただいて、臨機応変に目標値の設定だとか、計画の見直しも行っていただいた方が、より良いものになっていくと思います。4年という長い期間ですから、上手にやっていっていただけるようお願いいたします。
教育長	はい、ありがとうございました。 これについては、毎年学校から、数値等回収して、中間的なまとめをしているのかなと受けとめてきましたが、その辺、どうでしょうね。
学校教育課 学校教育係長	はい。指標につきましては、毎年、義務教育推進協議会で報告をさせていただきます。年また、4年間のうちで社会情勢等も変わりましたら、その都度見直しをさせていただきたいと考えております。
教育長	その他いかがでしょうか。
	(なし)
教育長	それでは、議案第21号については、承認することよろしいでしょうか。

発 言 者	要 旨
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第 21 号は承認いたします。 続いて、議案第 22 号「平成 29 年度大府市奨学生について」を審議いたします。ご説明をお願いします。
学校教育課 学校教育係長	議案第 22 号「平成 29 年度大府市奨学生について」を説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	はい、浅井委員をお願いします。
浅井委員	9,000円から1万5,000円に増額されたということですが、この金額は返済するのでしょうか。取りきりという表現はいけないかもわかりませんが、大府市はどちらでしょうか。
学校教育課 学校教育係長	給与型になります。
浅井委員	わかりました。ありがとうございます。 あともう 1 点。新高校1年生のところ、大中2人、北中2人、南中4人で、西中がゼロということは、これは西中の方でも告知はされているのでしょうか。
学校教育課 学校教育係長	4中に照会をかけておりますので、たまたま西中は出てこなかったということです。
教育長	その他、いかがでしょうか。およその基準というのは公表されていますか。
学校教育課 学校教育係長	基準につきましては、まず生活に困窮している方であります。そのような方と、学力良好ということで具体的な数字は示していないんですが、学力面も考慮しますというところで、大きく言うとその二つになります。どの程度困窮しているかというのは、小中学校でもあります就学援助制度に準じた形で認定をさせていただいております。
教育長	そういうところですが、よろしいでしょうか。
	(なし)
教育長	それでは、議案第 22 号については、承認することでよろしいでしょうか。
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第 22 号は承認いたします。 続いて、議案第 23 号「教職員の人事異動について」を審議いたします。ご説明をお願いします。
指導主事	議案第 23 号「教職員の人事異動について」ご説明申し上げます。(以下、提案理由等資料により説明)

発 言 者	要 旨
教育長	この件につきまして御意見御質問等よろしいでしょうか。
	(なし)
教育長	それでは、議案第 23 号については、承認することよろしいでしょうか。
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第 23 号は承認いたします。 続いて、議案第 24 号「中学校における部活動指導について」を審議いたします。ご説明をお願いします。
指導主事	議案第 24 号「中学校における部活動指導について」ご説明申し上げます。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	今の説明の繰り返しになりますが、県から示されております多忙化解消プランと合致している方向で打ち出しがされているということです。 はい、浅井委員お願いします。
浅井委員	はい、2 番の朝練習についてですが、朝練習は自主練習とするという意味は、先生はいなくてもいいという、そういう意味でしょうか。
指導主事	練習する際にはやはり教員が立ち会うということが基本です。けれども、やらなければならないということではなくて、あるいは部活動の中で強制するというのではなくて、自主的にやる、やる場合は教員がつくというそういった形です。
教育長	よろしいでしょうか。その他いかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。
竹中委員	1ですけれど、週休日のうち最低1日は休養日とする。それから練習は半日以内とするですけれども、これは現状としてはそういうのがほとんどなくて、この通達によって先生が少しは減るということですか。今までこういうものはなかったということですか。
指導主事	お願いいたします。実際には、この文言というのは、今ここで出てきたものではなくて、以前から申し合わせという形でできたんですけども、やっているうちに、教員が1日練習をやってしまったとか、もちろん試合や大会とかで1日かかることあるんですけども、校内練習を1日やっていたりという、なし崩しがどうしても出てきてしまうものですから、そういうところに歯止めをかけていこうという、そういう意図があります。
竹中委員	そういう現状も踏まえて本当に先生が少しでも休み易くなるというのが現実として、浸透するようにと祈っています。以上です。
教育長	はい、ありがとうございます。はい、浅井委員、お願いします。
浅井委員	今の竹中委員にも関係したことですが、例えば運動部の場合、大府市だけが1日しかだめということになって、他市町がやっていると、その影でやることになると思いますから、で

発 言 者	要 旨
	<p>できれば大府市だけでなく知多半島全域で進めていただきたいと思いますと感じました。</p>
教育長	<p>山本指導主事、いかがですか。</p>
指導主事	<p>はい。この件に対しては知多の校長会議でも話題になっておりまして、ある程度、知多で足並みをそろえてやっていこうということになっています。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。大府市内で言えば、4中学校長の意向も十分踏まえて、打ち出すこの依頼事項ですので、学校にとって、教育委員会から一方的に押しつけられというところはなかろうかと思えます。  それでは、議案第24号については、承認することよろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
教育長	<p>それでは、議案第 24 号は承認いたします。  続いて、議案第 25 号「ちびっこアスリートチャレンジ講習会（午前）・競技会（午後）の後援申請について」を審議いたします。ご説明をお願いします。</p>
学校教育課 庶務施設係	<p>議案第 25 号「ちびっこアスリートチャレンジ講習会（午前）・競技会（午後）の後援申請について」を説明いたします。（以下、提案理由等資料により説明）</p>
教育長	<p>はい、ご意見ご質問いかがでしょうか。はい、西村委員お願いします。</p>
西村委員	<p>これは既に募集期間は過ぎているんですけども、今回ここで認めた場合、どうなるのでしょうか。</p>
学校教育課 庶務施設係	<p>はい。募集期間につきましては2月中に終了していますが、教育委員会としての後援は、当日のプログラムに掲載をされるというもので、今回申請をいただいております。</p>
西村委員	<p>わかりました。</p>
教育長	<p>はい。よろしいでしょうか。その他いかがでしょうか。はい、永田委員お願いします。</p>
永田委員	<p>今回初めての申請ということですが、過去にもやっていて出ていなかったのかどうか、わかりますか。</p>
学校教育課 庶務施設係	<p>今回が初めてやられたものかという点は確認をとっておりません。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。</p>
教育長	<p>それでは、議案第 25 号については、承認することよろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
教育長	<p>それでは、議案第 25 号は承認いたします。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>続いて、議案第 26 号「平成 29 年度 第 49 回 愛知県学校視聴覚教育研究大会の後援申請について」を審議いたします。ご説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課 庶務施設係</p>	<p>議案第 26 号「平成 29 年度 第 49 回 愛知県学校視聴覚教育研究大会の後援申請について」を説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、いかがでしょうか。はい、竹中委員お願いいたします。</p>
<p>竹中委員</p>	<p>今までに持ち回りでというお話を伺いましたけれど、今一番こういう研究会が、注目されている時だと思います。それで、大府でこういうことをやることで、先生方も大変でしょうけれども、よりすばらしい ICT 教育が広まっていくと思うので、応援したいという気持ちがいっぱいです。はい、後援したいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、ありがとうございます。近隣では最も、電子黒板、それからタブレット、書画カメラ等が設置されている大府市ですので、それも皆さんの関心の高いところかなと思っています。学校も関係者も力を込めてやっていくと思われまますので、皆さん応援をしていただけたらと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他いかがでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、議案第 26 号については、承認することよろしいでしょうか。</p>
<p></p>	<p>(異議なし)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、議案第 26 号は承認いたします。 続いて、議案第 27 号「「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンの後援申請について」を審議いたします。ご説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課 庶務施設係</p>	<p>議案第 27 号「「ありがとうを贈ろう。」キャンペーンの後援申請について」を説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>はい。いかがでしょうか。はい、永田委員お願いします。</p>
<p>永田委員</p>	<p>はい、昨年度も同じ内容で申請を出していただいて許可しなかったんですけども、昨年度の宣伝じゃないですけど、そういう部分が強いというニュアンスだったんですけど、今回は社会貢献活動という文言が入っているんですけど、前は入っていなかったのでしょうか。</p>
<p>学校教育課 庶務施設係</p>	<p>申しわけございません。細かい文言まで確認がとれてございません。</p>
<p>永田委員</p>	<p>内容してはすごくいいんだけど前の時も言っていた記憶があるんですけど、社会貢献活動としてやられると書いてあるので、考え方を少し変えた方がいいのかなと思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>企業の宣伝の度合いが濃いというのはどのあたりだったんでしょうね。どんなふうで話題になったのか、どなたかわかりますか。企画全体の話ですかね。でき上がってきたこの「ありがとうを贈ろう」の本の想定とか、ここの平安閣グループというんです。</p>

発 言 者	要 旨
教育部長	<p>昨年度は、後援はされなかったんですけども、この事業自体の原稿募集なんか学校を通じて配布をしてやられて、でき上がりのありがとうを贈ろうという本もいただいているという、一連の流れでは乗っかっており、ただ、後援だけをしなかったという状況です。中身を見ていただきますと、普通におじいちゃんおばあちゃんへとかって書いてあって、ありがとうと書いてあって、いろんな方がエントリーをしているんですけども個人名は出てこないんです。岐阜県 24歳 男性とかで、お名前はどなたも出てこないというような状況の本にまとめられて配布されていくというような、そんな事業のようです。</p>
永田委員	<p>本にも社会貢献活動の一環でと書いてあるのですか。</p>
教育部長	<p>ここには特になくて、最後のあとがきに平安閣グループとあるのですが、「この本に収められている言葉は、2016年5月から8月にわたって実施しました、ありがとうを贈ろうキャンペーンにご投稿いただいたありがとうの言葉です。今年も多くの方のメッセージが集まり、どの作品も送る相手への感謝のこもった、心が優しくなる言葉にあふれています。お読みいただいた皆様に、優しい心や温かいおもいやりを感じていただければうれしく思います。平安閣グループ」とだけあるだけです。</p>
	<p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>正直なところ、皆さんの意見に従いたいというところですが、去年の後援の状況を見ますと、東海市、名古屋市、一宮市が後援していて、多分ですけど、2017年度から後援する予定というところで、大府市、半田市、豊山町というふうになっているんですけど、多分、半田市は去年承認しなかったと思うんですね。ですから多数決だったら後援してもいいのかなという感じもしないでもないですが、私は、皆さんの意見に従いたいと思います。</p>
学校教育課 庶務施設係	<p>参考ですが、半田市は、今年度は許可をしています。昨年の状況は確認しておりません。</p>
教育長	<p>はい、永田委員お願いします。</p>
永田委員	<p>はい。ありがとうという言葉ですけども、なかなか面と向かって言えなくて、それを手紙というか、文章にして送るということなので、いつも言えないことを言うために、手紙で送ろうって思っている方もいるかもしれないし、僕自身もそうですけど、素直に言えないですよ。それを文書化して伝えたい人に伝えることができるというところではすごくいいことだなと思います。昨年度は承認しなかったですけども、昨年度もまた、その前の本を見せていただいて、内容もすごくよかったので、今年度はすごくいい言葉を送るということで、私も賛成ということで、していただきたいと思います。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。その他、竹中委員。</p>
竹中委員	<p>去年実際に多くの子どもが応募したかどうかというのは全くわからないですか。</p>
学校教育課 庶務施設係	<p>こちらで取りまとめはしないので把握しておりません。</p>
竹中委員	<p>それははっきりしないにしろ、何人かの子どもがもしかしたらそういうことをチャレンジしたかもしれないということなので、そういうことを作文にすることも一つのよい教育的効</p>

発 言 者	要 旨
	果もあると思うので、この社会貢献活動っていうこれだけのお金がかかっているのを、平安閣が持ってくれているということで、そういう点で言ったら、去年東海市は知多半島では後援しているようですし、半田市も今年はということなので、大府も今年はという形でいいんじゃないかと思います。以上です。
教育長	ありがとうございます。私は現職の折には、数年、配られましたので、自分も1冊もらって読んでおりました。教育委員の方々には配られてはいなかったんですね。後援をしますので教育委員会にも何冊かお出しただければありがたいということで、話をすることはできるでしょうか。
学校教育課 庶務施設係	はい、許可の通知をする際に御提供いただけるように話はできます。後日この「ありがとう」本がいただけましたら、委員の皆様にもお配りできればと考えております。
教育長	はい、ありがとうございます。宣伝のところ除けば、なかなかよくできている本と見ることもできるかなと思います。 それでは、議案第27号については、承認することよろしいでしょうか。
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第27号は承認いたします。 本日の議案は全て終了いたしました。続きまして、報告事項をお願いします。
指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告。
教育長	続いて次号の報告をお願いします。
学校教育課 庶務施設係長	報告事項2号「リトミック発表会の後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 庶務施設係長	報告事項3号「第41回大倉公園つつじまつりの後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 庶務施設係長	報告事項4号「～知多半島ダンスの祭典～ DANCE BRAVEの後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 庶務施設係長	報告事項5号「ビジョントレーニング講演会の後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 庶務施設係長	報告事項6号「第51回 新日鐵住金名古屋吹奏楽団 定期演奏会の後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
教育長	本日の議案そして報告事項は以上です。
教育長	ありがとうございました。以上で終わります。 それでは、4月の出席依頼についてお願いします。

発 言 者	要 旨
学校教育課長	学校教育課分の報告
生涯学習課長	生涯学習課分の報告